

渡良瀬遊水地で東日本初のコウノトリのヒナが誕生

渡良瀬遊水地内でコウノトリのペアからヒナが誕生。東日本では1800年代後半以来初の誕生といわれています。兵庫県立コウノトリの郷公園が2005年に野生復帰を開始して以降、河川区域内での誕生は初となります。



コウノトリのヒナの様子

提供：渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団



関東エコロジカル・ネットワーク鳥観図

2020年6月6日に渡良瀬遊水地内(栃木県小山市)に設置された人工巣塔において、コウノトリのヒナを少なくとも1羽確認、翌7日には2羽目を確認

○兵庫県立コウノトリの郷公園とは http://www.stork.u-hyogo.ac.jp/park_intro/
コウノトリの野生復帰事業とコウノトリを核にした様々な活動を展開する施設

利根川上流河川事務所 記者発表 2020年6月23日(火)

「全国の河川区域内で初めて、コウノトリのヒナ誕生」

https://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/tonejo_00000167.html

東日本初の繁殖事例！

(国研)土木研究所・河川生態チーム田和専門研究員によると、コウノトリの繁殖記録をたどると東日本(関東地方)では1800年代後半以来初の繁殖になり、そして、兵庫県立コウノトリの郷公園が2005年に野生復帰を開始して以降、コウノトリが水田域ではなく、河川区域(遊水地)で繁殖した初の事例となるそうです。

地域と多様な主体が協働・連携した取組

関東地方整備局では、2013年より「関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会」として、多様な主体が協働・連携し、コウノトリ・トキを指標とした河川及び周辺地域における水辺環境の保全・再生方策の推進と併せて、コウノトリ・トキをシンボルとしたにぎわいのある地域振興・経済活性化方策に取り組み、広域連携モデルとしてのエコロジカル・ネットワークの形成によるコウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくりの実現を目指した活動を行ってまいりました。

○関東エコロジカル・ネットワーク ～コウノトリ・トキの舞う魅力的な地域作りを目指して～

https://www.ktr.mlit.go.jp/river/chiiki/river_chiiki00000035.html

○関東地域におけるコウノトリ飛来等情報

https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000743650.pdf

千葉県野田市では2012年からコウノトリの飼育を、2015年からは試験放鳥をスタートしており、延べ11羽のコウノトリを放鳥しております。

○コウノトリ放鳥情報(千葉県野田市 HP)

<https://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/oshirase/seikatsukankyo/1006581.html>

○野田市にヤマトがやってきた！2020(千葉県野田市 HP)

<https://www.city.noda.chiba.jp/qa/seikatsu/shizen/1026419.html>

○「ひかる」のヒナが誕生しました(千葉県野田市 HP)

<https://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/oshirase/seikatsukankyo/1026376.html>

栃木県小山市では、2012年7月にラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地の「小山市の進める賢明な活用3本柱」の1つとして「コウノトリ・トキの野生復帰」を掲げており、その取り組みの一環として2018年2月に渡良瀬遊水地第2調節池内にコウノトリ人工巣塔を設置しました。設置した翌日からコウノトリ「愛称：ひかる」が人工巣塔に定着しており、「渡良瀬遊水地見守り隊」がボランティアでコウノトリの動向を見守っています。採餌環境の整備としては、治水機能確保を最優先とした「エコミュージアム化」を推進しています。

○小山市渡良瀬遊水地観光地化推進5カ年計画(栃木県小山市 HP)

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/uploaded/attachment/203358.pdf>

また、コウノトリの餌となる多様な生きものが生息できるように、「環境にやさしい農業を中心とした地場産業」を推進し、渡良瀬遊水地の周辺水田において、地元農家の協力により、無農薬・無化学肥料栽培で冬に田んぼに水を張る「ふゆみずたんぼ」や減農薬・減化学肥料の特別栽培米「生井っ子」の栽培、「水田魚道」の設置にも取り組んでいます。

○おやま ふゆみずたんぼ物語(栃木県小山市 HP)

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/uploaded/attachment/7629.pdf>

○小山市のコウノトリ・トキの野生復帰の取り組み

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/site/wataraseyusuichi/list214-426.html>

今回の東日本において初となるコウノトリの繁殖は、千葉県野田市が放鳥したコウノトリ「愛称：ひかる」が、徳島県鳴門市で生育したコウノトリ「愛称：歌」とペアになり、栃木県小山市が設置した人工巣塔で誕

生したものです。

広域連携モデルとして多様な主体が協働・連携した取り組みの成果であり、コウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくりの実現に向けた一歩と期待しています。

コウノトリのひな 愛称募集中！

小山市ではヒナの誕生を記念し、コウノトリのひなの愛称を募集しています。

詳しくは小山市のホームページよりご確認ください。

小山市ホームページ:コウノトリのひな愛称大募集！(募集期間:2020年6月30日(火曜日)まで)

URL <https://www.city.oyama.tochigi.jp/site/wataraseyusuichi/228291.html>

～祝 東日本初！野外繁殖によるコウノトリのひなが誕生しました～

コウノトリのひな 愛称大募集！

渡良瀬遊水地第2調節池内の人工巣塔で子育てに励むコウノトリ
オス：「ひかる」（千葉県野田市放鳥・4歳）
メス：「歌」（徳島県鳴門市生まれ・2歳）

応募方法等の詳細は裏面をご確認ください

募集期間：令和2年6月30日(火)まで(当日消印有効)

問い合わせ先

小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進課 ラムサール・賢明な活用推進係

電話番号 0285-22-9354

観察時のお願い

- (1) 繁殖期のコウノトリはとても神経質になっているため、観察や撮影は堤防上から行ってください。
また、大変危険ですので、路肩や路上など、通行の妨げとなる場所へは駐停車しないでください。
- (2) 渡良瀬遊水地の小山市域では「渡良瀬遊水地の保全と再生及び賢明な活用に関する条例」によりドローンやラジコン等無人航空機の飛行が禁止されています。